



目に鮮やかな新緑の6月、開園した「きたみファミリーランド」。「北見フラワーパラダイス」では華麗なボタンの花が開花。北見の身近な自然は「コロナ疲れ」をいやしてくれます



CONTENTS

- 新型コロナウイルス感染症の影響調査結果
- 新型コロナ対応で拡充された持続化補助金
- 地域飲食店応援プロジェクト
- 新型コロナと経済活性化に関わる要望と市の回答
- 第322回常議員会・第209回通常議員総会開催
- 第70回会員事業所永年勤続従業員表彰

新型コロナの影響調査結果

売上減事業所7・8割、対応した工夫や取り組み浮き彫り

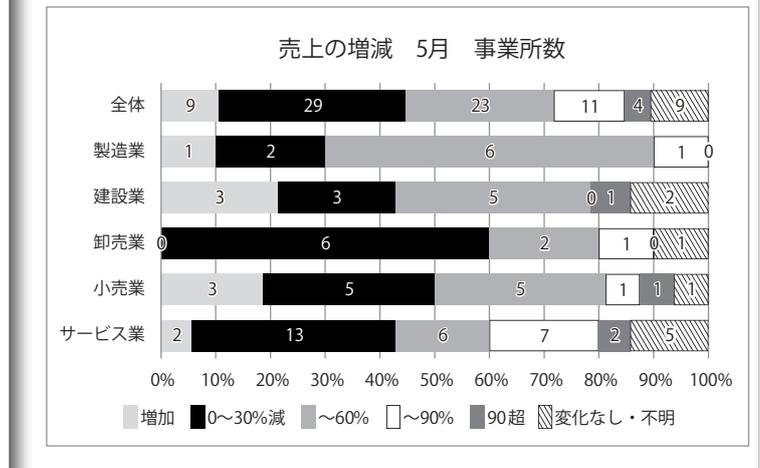
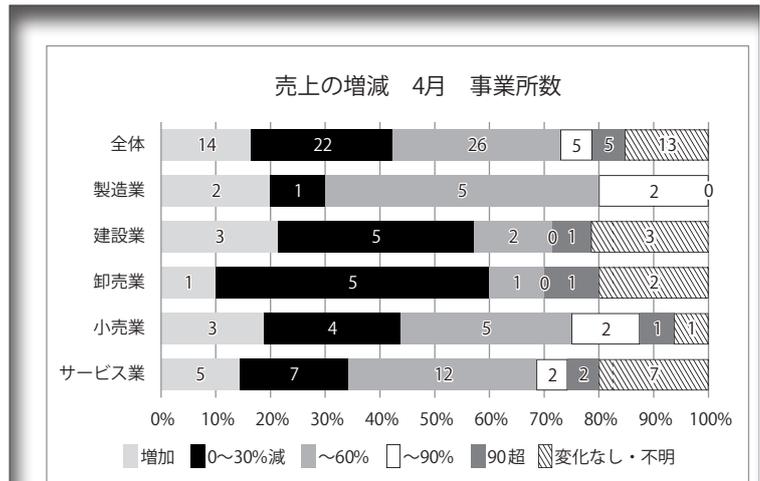
当所中小企業相談所は、6月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関するアンケート調査を会員事業所を対象として実施しました。その結果によると、5月の売上が前

年に比べ減少した事業所は8割近く、影響は多種の業種に及んでいることが分かりました。また、ネット活用など工夫した事業所の取り組みが浮き彫りとなりました。

売上減事業所 4月68%、5月78%

同アンケート調査は、1650事業所にアンケート用紙を配布し、ファックスでの回答を求め、85事業所（製造業10、建設業14、卸売業10、小売16、サービス業35）から回答がありました。

前年同月と比べた売上高について、「4月に減少した」58事業所（68%）、「5月に減少した」67事業所（78%）と5月には8割近くに増えていきます。6割以上減少した事業所の業務内



容は、飲食・宿泊に関連する取引、衣料品小売、対面営業を控えたサービス業、工事現場を抱えた建設業、旅客・タクシー関連など、多岐にわたり影響が広がっています。

一方、売上が「増加した」は、「4月」が14事業所（16・14%）、「5月」が9事業所（10・5%）。これら「増加」事業所にはネット販売や小売専門店が含まれ、その要因の一つはいわゆる「巣ごもり消費」の拡大に伴うものだと思われます。

オホーツクの市町村を
日本で一番健康に！

あなたの未来を強くする



住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032

自動車ボデー製作・架装
堂田車輛工業株式会社
新明和サービス指定工場 大型自動車焼付塗装



本社
〒099-1587 北見市豊地69番地20（工業団地）
TEL: 0157-36-3105 FAX: 0157-36-0298
E-Mail: douda888@seagreen.ocn.ne.jp



ホテル 黒部

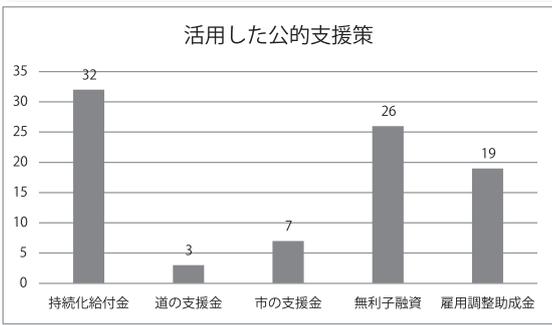
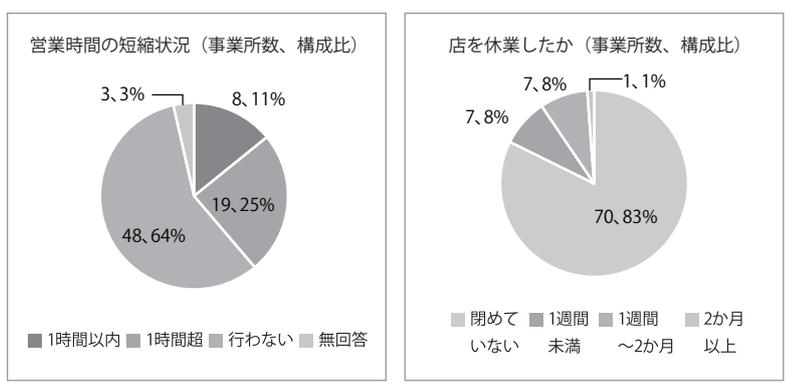
北見市北7条西1丁目
TEL 0157-23-2251 FAX0157-23-5492
URL <http://www.hotel-kurobe.co.jp>
E-mail kitami@hotel-kurobe.co.jp



「コロナの影響で

休業17%、営業時間短縮39%

コロナの影響で「休業した」は15事業所(17%)、サービス業7、小売業、建設業各3、製造業2)。その期間は、「1週間未満」「1週間から2カ月」が各7事業所、「2カ月以上」が1事業所。「営業時間を短縮した」は33事業所(39%)、サービス業13、小売業9、卸売業5、建設業4、製造業2)。その短縮時間は「1時間以内」8事業所、「1時間超」19事業所。



売り上げ増減以外で特記すべき影響(自由回答)は、従業員の休業実施関連12件、休業実施・営業時間短縮関連、サプライチェーンの毀損・変化関連各5件、減給・解雇関連、感染対策関連各3件、営業活動自粛の影響関連、取引先の閉店・休業関連各2件、イベントやセミナー中止に伴う損害関連1件となっております。

持続化給付金利用32事業所

活用した公的支援策は、持続化給付金が32事業所(サービス業9、製造業8、小売業、建設業各6、卸売業3)。無利子融資が26事業所、手続きが煩雑といわれる雇用調整助成金が19事業所。調査時点での国の主要な政策は相応に浸透していたようです。

対象が限定されている道の支援金は3事業所、市の支援金は7事業所にとどまっています。

支援拡充や次なる公的支援に期待

非対面への切替、新業務受注も

「期待する支援策」(自由回答)では、給付金の支給額・対象業種の拡充、家賃・市道民税・健康保険料・事業税等の補助・減免、第2・第3弾の公的支援、中小企業の感染防止対策に係る支援金、テレワークの推進などが挙げられ、長期・多方面にわたる影響に対し、一層の支援を求める声が多いことが判明。国や自治体の支援策対応の一本化や迅速な給付業務の効率化など、運営に関する意見もありました。

また、「コロナ影響下の工夫や取り組み」(同)では、業務のテレワーク化、メールやリモートアクセスによる遠隔サポート、オンラインによる会議・商談・婚活などネットを活用した非対面への切り替えのほか、テイクアウトメニューの増加、稼働率の低下した生産ラインの活用による新業務の受注など、ピンチをチャンスと捉える事例もみられました。当所に寄せられる相談では、持続化給付金など各種支援策を知らない事業者も未だにいます。一方、補助金の相談では、アンケート結果にあるように、変化をチャンスに転換しようとする事業者の前向きな動きが増えていきます。(担当 宮本 幸喜)

全車種取扱スタート

※一部車種を除く



トヨタ車はネット北見で!

安全楽しいカーライフを
530台・24カラートヨタ
Netz ネットトヨタ北見
http://netz-kitami.jp
本社・マイカーセンター／北見市東三輪3丁目22番地Tel.0157-24-0010
網走店／歌別店／美幌店／遠軽店

これまで、これからも、地域とともに。



北見しんきん



特定建設業

岡村建設株式会社
OKAMURA

取締役会長 岡村 叶夫
代表取締役社長 岡村 金司

北見市北1条東5丁目
☎(0157)24-3165(代) FAX24-1555



コロナ感染防止策で拡充された

「持続化補助金」(最大150万円)

当所からの申請全8件採択

国の2020年度補正予算「小規模事業者持続化補助金(持続化補助金)」の「コロナ特別対応型」の採択事業者が5月下旬に発表され、当所から申請した全4件が採択されました。

同補助金は、小規模事業者が経営計画を策定して取り組む販路開拓などを補助金により支援するもので、申請に当たっては、商工会議所の支援による確認と所定の書面の提出が必要となっています。

取り組み経費に係る補助率は、「一般型」が3分の2(最大50万円)、「コロナ特別対応型」が4分の3(非対面型ビジネスモデルへの転換、テレワーク環境の整備)と、3分の2(サプライチェーンの毀損への対応)へいずれも上限100万円。

採択された一般型・コロナ特別対応型には、さらに上乘せ枠としてコロナウイルス感染症拡大防止の取り組み(事業再開枠)に係る経費の補助(上限50万円)もあります。

5月中旬に採択事業者が決定した2019年度補正予算同補助金の「一般型」でも当所からの申請4件全てが採択されました。

今後の同補助金の申請締め切りは、「コロナ特別対応型」が第3回・8月7日、第4回・10月2日、「一般型」が第3回・10月2日、第4回・2月5日。詳細は当所地域振興部(TEL23-4111)にお問い合わせください。コロナ特別対応型で、今回採択された事業所の取り組みは以下の通り。

- ・ オートック産調理用トマト加工品のネット販売の構築
- ・ オンラインオーダーメイド受注システムの構築
- ・ 英語教室の座席スペース拡張等による「3密」防止対策
- ・ 地域未活用食材を活用したフレンチ料理の通販による販路開拓

(担当 竹中 秀之)

〈青年部〉 盛り上がった オンライン交流会 新型コロナウイルス対策

青年部は、5月19日、ビデオ・Web会議ツール(Zoom)を利用したオンライン交流会を開催しました。

新型コロナウイルス対策の一環で、オンラインにより会員30人が自宅や職場から参加しました。

初の「Web飲み」ということで、不安もありましたが、仮装した三役の登場や賞品が当たるゲームなどを行い、終了予定時間を大幅にオーバーするほど盛り上がりました。

「コロナ」による自粛生活が続く中、画面越しではありますが顔を見ながらメンバー同士交流を図ることができ、とても充実した交流会となったようです。

同会議ツールは使いやすく、交流会の内容も好評のため次回開催も検討していきます。(担当 武田 卓)

舗装工事設計施工



河西建設 株式会社

代表取締役会長 佐々木 敏 行
代表取締役社長 篠 尾 和 孝

本社/北見市花月町6-2
電話(0157)61-3101番
FAX(0157)61-3103番
プラント/北見市端野町忠志14-1
電話(0157)56-3668番

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市御町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS

Fresh Discounting Everyday.
BigHouse
ビッグハウス

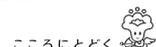
RALSE
ラルズマート

FOOD MASTER
BASIC

フクラ

FIRST
ファースト

お陰様で創業98周年



花キュービット

全国にお花をお届けします

花の店 タマキ

創業大正11年

生花・花器・花卉園芸・フルーツ花輪

株式会社 田巻美石園

本社事業部/北見市幸町8丁目2番12号

いさん よいはな
☎(0157)23-4187(大代表)
ファックス/(0157)26-8787



地域飲食店応援

「みらい飯」

2コースに応援者267人、応援金480万6千円

地域から全国まで
物流戦略のパートナー

北見通運株式会社
KITAMI

本社：北見市豊地93番地1
☎(0157) 66-1200(代) FAX(0157) 66-1300
http://kitamitsuun.co.jp

■札幌支店 札幌市白石区流通センター3丁目1-4 ☎(011) 865-3135
■オホーツク支店 網走郡美幌町美里21-1 ☎(0152) 73-3148

引越専用フリーダイヤル ひっこしはマルワン
0120-125480

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711(代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番

日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(01527) 4-3715

北見の飲食店をみんなで盛り上げよう!!

地域飲食店応援
クラウドファンディング
みらい飯
MIRAI MESH I

1 飲食店へ、いち早く資金を届けます
2 ご自身の好きな方法で応援することができます
3 選んだお店で使えるお食事カードを受け取ることができます

※もしもいたら、食事に利用させていただきます!

クラウドファンディング募集期間
6月1日(月) 13:00から
6月26日(金) 23:00まで

みらい飯 検索 Q

https://www.kitami21.jp/projects/kitamimeshi

税理士法人
中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹
税理士 西村 純 一
税理士 佐藤 良 一

北見市北3条東2丁目
電話 (0157) 24-8866
FAX (0157) 24-6108

株式会社舟山組

代表取締役社長 二本松 雅 行
代表取締役副社長 舟 山 亮 真

北見市寿町6丁目3番4号
TEL(0157)23-5070 FAX(0157)31-6238
www.funayamagumi.co.jp

舟山組 FUNAYAMA
FUNAYAMA
FUNAYAMA

当所は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内飲食店を応援するクラウドファンディング「みらい飯」(地域飲食店応援プロジェクト)を立ち上げ、参加飲食店と応援者を募りました。

「店舗指定」コースは指定した店舗で使える食事カード(応援額+プレミアム10%付、半年間有効)でお礼。「地域応援」コースは応援金を全参加店に均等配分するもの。

応援金額は、店舗指定コースを3千円、1万円、3万円、5万円、10万円、地域応援コースを3千円、1万円、10万円、100万円に設定。6月1日から同26日までを募集期間に、応援者を募集したところ、応援金額は9日目に100万円を突破。

参加飲食店は55店となりました。日本商工会議所(各地商工会議所)が企画したクラウドファンディングサービスのウェブサイトを(地域飲食店応援プロジェクト)を活用したもので、当所は「みらい飯」運営費用を負担、参加飲食店は食事カードの応援額の10%プレミアム分を負担する仕組み。

最終的に同プロジェクトで480万6千円、期間後応援者からの申し出により30万円入金があり、合計510万6千円となりました。

応援金は7月上旬に参加飲食店に送金。食事カードの利用も開始。「みらい飯」が飲食店経営、地域づくりの一助につながることを願うとともに、応援者、参加飲食店の皆様の協力に感謝いたします。

(担当 古川佳佑)

市と議会に「新型コロナウイルス感染症」 「総合的経済活性化」に関わる要望書提出

「広がるコロナの影響に対し、第2・第3の支援を」(舛川会頭)

「経済界とも協議。提言を踏まえて取り組みたい」(辻市長)



辻市長、高橋議長に要望書を手渡す舛川会頭。辻市長らと意見交換する当所三役(下)



当所は5月18日、「新型コロナウイルス感染症」と「北見市の総合的経済活性化」に関わる要望書を辻直孝市長と高橋克博市議会議長に提出。同要望に対する市の文書による回答が6月、当所に届きました。

事業計画の柱に位置づけている「政策提言・要望活動」の一環。例年、市・市議会への要望時期は6月ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当市でも個人消費、企業の生産活動が急激に落ち込んでいる実態を踏まえ、5月に早め、経済活性化に加え、同感染症に係る要望を盛り込みました。

この日は舛川誠会頭をはじめ戸田龍一・金田充郎・河合昭徳副会頭、渡邊伸一専務理事らが市と議会を訪問。

舛川会頭は、市長に対して、当所の相談窓口・個別相談会の取組みを紹介するとともに「支援策の申請の方法、支援策自体を知らない方もいる」「宿泊業、飲食業の影響が取り上げられているが、各業界を確認すると特に商品、材料等の納入が厳しくなっている卸・小売業、製造業、資材の納入関係で苦慮している建設業にも広まっている」と実態を説明した上で「市民が安心感を持てるまで第2弾・第3弾の追加支援などの検討を

お願いしたい」と訴えました。これに対して、辻直孝市長は、「セーフティネットをどう組み立てるか。経済界とも協議をさせてもらいながら取り組みを進めていきたい」「提言部分を踏まえた中で取り組みたい」などと述べていました。

高橋議長は、コロナ対策が提案された臨時市議会、今後の動向に触れながら「北見市が丸となって対策を進めていくこと、商工会議所の役割が重要」との認識を示しました。

本年度の要望は、①新型コロナウイルス感染症に関する支援の推進(新規)、②景気対策の推進、③安全・安心な都市基盤整備の推進、④中心市街地活性化の推進、⑤中小企業・小規模企業対策の強化、⑥産業振興の分野32項目(②～⑥の新規項目は2つ)。

同要望への市の回答では新たな効果の高いコロナ支援策の検討などを明らかにしています(回答の抜粋は本誌6頁掲載)。(担当 服部浩司)

要望に対する回答（抜粋）

〈コロナ対策〉効果の高い支援策を検討

必要な対応に努めたい

1 新型コロナウイルス感染症に関する支援の推進（新規）

要望＝自粛要請から売上減少を余儀なくされている飲食業・サービス業者、学校給食等への納入業者への支援、2次的影響を受ける事業者への支援、支援体制のより一層の強化と迅速な事務処理（以下、早期支援策）

回答＝市内事業者の経営を下支えする効果の高い支援策を検討する考えである。体制整備については施策内容を踏まえ必要に応じて判断する。

要望＝事業の継続や休業等の影響により、離職等を余儀なくされた従業員等に対する雇用マッチング支援の実施

回答＝多角的な地元企業情報の発信に努めてきたが、安定した雇用環境の整備に向けた取り組みをさらに進める。

要望＝公共料金（水道・下水道等）の支払猶予・減免

回答＝水道料金等については国の緊急措置が決定され、支払方法等について柔軟な対応が要請され、数件の支払猶予をした。今後も状況を踏まえ適切に対応する。

要望＝国民健康保険料、固定資産税等市税の支払猶予・減免

回答＝新型コロナウイルス感染症緊急経済対策としての国民健康保険料減免の趣旨を踏まえ取り組む。支払猶予については、国は徴収猶予に特例を設け、担保の提供が不要で延滞金が免税となる措置を講じた。法人の市民税は申請により期限延長が認められることとなった。減免措置については徴収猶予を活用した上で個々の状況を慎重・適正に把握することが重要。固定資産税等では事業用家屋、設備等の償却資産に対する令和3年度分を事業収入の減少幅に依りゼロまたは2分の1とする。

要望＝影響事業者への家賃補助・給付事業、自社物件に対する固定資産税相当の補助、家賃減免等に応じた賃貸物件オーナーに対する支援

回答＝国が家賃などの固定費に対する支援を含む新たな支援策も検討しており、国及び道の動向を注視しつつ必要な対策を検討していきたい。

要望＝感染者発生時の対応マニュアルの策定・周知

回答＝対応は北見保健所が所管。引き続き保健所などと連携を図りながら感染予防などの周知に努める。

要望＝飲食、宿泊クーポン・プレミアム商品券事業（以下、中長期支援策）

回答＝より高い効果が見込まれる施策について検討していきたい。

要望＝飲食（焼肉・カクテル等）、温泉、カーリング等を活用した観光推進策

回答＝着地型商品に加え、新カーリングホールを活用した観光メニューの開発などにより観光客誘致に努めたい。

要望＝市発注工事等について、工期見直しや受注金額の変更などによる柔軟な対応、令和2年度事業の早期発注

回答＝協議の上、請負金額の変更など適切な措置を行っている。可能な限り早期発注に努める。

要望＝ふるさと納税制度・寄附金等を活用した（仮称）「頑張ろう！北見 応援ファンド」の創設

回答＝さらなる対策の検討が必要。国・道の動向などを注視するとともに貴商工会議所とも連携しながら進めたい。

要望＝市民が安心感を持てるまでの第2・第3弾の支援の策定

回答＝市民生活や地域経済を守るため、必要な対応に努めていきたい。

2 景気対策の推進

要望＝第2期北見市地方創生総合戦略の事業推進

回答＝貴商工会議所と連携のもと、引き続き事業推進に取り組んでいきたい。

要望＝公共工事の地元企業への優先発注の確保

回答＝これまでと同様に地元企業への発注を基本とし、受注機会の確保に努めていきたい。

3 安心・安全な都市基盤整備の推進

要望＝立地適正化計画の策定

回答＝策定について検討していきたい。

要望＝休日夜間急病センターの整備促進など救急医療体制の充実確保

回答＝一次救急医療の拠点施設としての検討を進めている。引き続き新たな施設整備について、医師会をはじめ関係機関と協議の上検討を進めるとともに、救急医療体制の充実確保に取り組んでいきたい。

要望＝北海道横断自動車道（十勝オホーツク自動車道）「端野高野道路」の早期着工

回答＝早期着工に向け、関係機関に対し要望活動を行っていききたい。

要望＝オホーツク圏と十勝圏を結ぶ「足寄－陸別」間の早期整備着手

回答＝全線がつながってこそ最大限効果が発揮されるので、早期整備着手に向け、沿線自治体で構成する期成会と要望活動を行っていききたい。

要望＝北見地域における地域高規格道路「遠軽北見道路」の早期整備

回答＝沿線自治体で構成する期成会を中心に要望活動を行っていききたい。

要望＝女満別空港の就航体制の充実と国際化への対応

回答＝需要の回復を見極めながら引き続き要望活動を行う。

要望＝JR石北本線の維持・存続に向けた支援策の確立

回答＝今後も引き続き関係機関と連携を図り、維持・存続に向けた活動を実施していきたい。

要望＝北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たな技術開発の推進

回答＝今後も課題解決に向け貴商工会議所をはじめ圏域関係団体と連携を図るとともに、維持存続に向けより一層協力をしてもらい、鉄道貨物輸送がより活性化することを期待している。

4 中心市街地活性化の推進

要望＝中央大通り沿道地区再開発事業の推進に向けた「市街地再生計画」の早期策定（新規）

回答＝年内を目途に策定作業に取り組んでいる。

要望＝中央大通り沿い骨格軸の民間が行う再開発事業への支援

回答＝可能な限り支援していきたい。

5 中小企業・小規模企業対策の強化

要望＝事業継続力強化（BCP）計画の策定支援（新規）

回答＝情報提供など必要な支援に取り組んでいきたい。

要望＝北見市制度融資における保証料・利子補給制度の創設

回答＝「北見市創業促進補助金」を創設し、本年度から運用を開始する予定。他の制度も含めた多角的な観点からそれぞれの効果を検証し、強化を図っていききたい。

要望＝円滑な事業承継対策

回答＝事業承継の必要性や具体的な取り組み方法の周知に取り組んでいきたい。

要望＝都市部からのU・I・Jターン（移住・定住）の促進強化

回答＝「わくわく地方生活実現政策パッケージ事業」を通じて潜在的U・I・Jターン希望者を掘り起し都市部からの移住促進、市内での就職支援に取り組み、地元企業の人材確保を支援していく。

要望＝外国人労働者雇用確保のため受け入れ態勢の確保

回答＝さまざまな課題を考慮すべきことから引き続き国や道の動向を注視しながら情報収集に努めるとともに、関係機関・団体とも連携し対応していきたい。

6 当地域の産業振興

要望＝オホーツク商工会議所協議会が取り組む「地域総合包括連携事業」に対する支援

回答＝広域的な取り組みは北海道が窓口となり行っているが、引き続きオホーツク商工会議所協議会と連携を図り、圏域の中核都市としての役割を果たしていきたい。

要望＝「街の駅・北見」の整備実現と体験・着地型観光の推進

回答＝着地型観光を推進するための拠点施設としての可能性を含め、引き続き課題の検討や情報収集などを行っていく。

要望＝次回開催に向けた北見ぼんちまつりへの財政支援強化

回答＝今後もまつりやイベントに対して継続して幅広い支援をしていきたい。



令和元年度事業報告、各会計決算を承認

第322回常議員会 第209回通常議員総会

6月の第322回常議員会(5日)、第209回通常議員総会(26日)で令和元年度事業報告、一般会計・各特別会計収支決算(監査報告)、定款及び規則の改正が承認されました。

令和元年度事業報告では、政策提言、要望活動の積極的な展開、賑わいあふれる街づくりの推進など5本柱に沿って概要を説明。この中で、小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の斡旋状況(21件)、小規模事業者持続化補助金支援・申請、採択の状況(全13件)、創業入門・実践セミナーの開催(5回・60人)・創業実績(13人)、加入促進をするも減少した年度末会員(1650社)などが報告されました。

同報告では、これらのほか、事業活動として、中小・小規模事業者支援(窓口・巡回)相談件数(1319件)、消費税軽減税率対策窓口相談等事業に係る相談件数(854件)、共済制度の加入状況(ミント共済266社629人、小規模企業共済274人、特定退職金共済180社1224人、総合保障プラン324人、火災共済316人、自動車保険

109件)が盛り込まれています。

各会計収支決算では、事業収入(共済・各種手数料)の増加や新型コロナウイルス感染症拡大の影響による北見経済センターの会場使用料の減少などが説明され、主要6会計の決算は、収入が約1億7179万円、支出が約1億6546万円で、差し引き残高は約633万円となりました。

定款及び規則の改正は、商工会議所法施行規則の一部改正による定款の改正、業務・部会・委員会の円滑化や、定款と諸規則との整合性を図るためなどの見直しで、部会、委員会、特別基金、会費、慶弔の各規則の一部改正、特定商業者負担金に関する規則の廃止(会費規則に追加)、会員加入手続きに関する要領を規則として設置することとしました。

常議員会では、議決事項として、これらのほか、令和2年度当所表彰の被表彰者が承認されました。

常議員会、通常議員総会の報告事項は、議員の職務を行う者の変更(新任)中神土木設計事務所代表取締役役中神拓氏、水元建設(株)代表取締役

嵯峨孝一氏、北海道糖業(株)常務執行役員北見製糖所長秦泉寺敦氏)、中央大通り沿道地区再開発事業の今後のスケジューリング、クラウドファンディング地域飲食店応援プロジェクト、新型コロナウイルス感染症・北見市の総合的経済活性化に関わる要望(市の回答)。

国への概算要望が1年延期に

中央大通り沿道地区再開発事業

当所が参画している同再開発事業(事業主体 アルファコート)については、6月に予定していた国への概算要望(申請)が道からの提案を受け、交付金事業の採択に向け、再開発事業者が策定する基本計画が市の都市再生基本構想との整合性を図るため、今年の秋を目標に市では「市街地再生計画」を策定する事になり、当初スケジュールから一年遅れ、完成が令和6・7年になる見通しが報告されました。

通常議員総会では、委員会の開催経過、東北北海道商工会議所協議会及び北海道商工会議所連合会事業、(株)まちづくり北見の状況(令和2年3月期決算)も報告されました。

同議員総会に先立ち、令和2年度当所表彰、日本商工会議所表彰と北海道商工会議所連合会表彰の伝達が行われました(各表彰の被表彰者は本誌8頁)。

(担当 酒井 正則)

60th ANNIVERSARY
おかげさまで創業60周年

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業

TOA

■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査
■データサービス

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0817 北見市常盤町3丁目16番42号
Tel(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

きたせき

北見石油販売株式会社

代表取締役 原谷 真人

〒090-0834 北見市とん田西町378番地2
電話 (0157) 33-3833

<http://www.kitaseki.com/>
E-mail: info@kitaseki.com

試薬・臨床検査機器試薬・分析機器
科学機器・理化学機械器具・工業薬品 販売

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<http://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部



委員会の開催状況

都市振興委員会（5/22）では、事務局からの中央大通り沿道地区再開発事業の進捗状況と今後のスケジュールが報告されたほか、同事業の推進にかかわる意見交換が行われました。

総務委員会（5月・書面会議）では、令和2年度当所役員・議員・職員表彰、会員事業所永年勤続従業員表彰の被表彰者、同従業員表彰式（リモート）の中止が承認されました。

北見経済センター運営特別委員会（5月・書面会議）では、令和元年度同センター収支決算、利用状況を報告。大ホールのビルパーティー会場としての利用減少、新型コロナウイルス感染症の影響による予約キャンセルにより、収入（利用）が減少となっていることが説明されました。

～安全と信頼を地域～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備／巡回警備
交通誘導警備／駐車場警備／イベント警備

インター警備保障有限公司
〒090-0813 北見市中ノ島町4丁目1番30号
TEL:0157-32-9800/FAX:0157-32-9801
E-mail:inter.keibi.hosho@gmail.com
URL : http://interkeibi.xsrv.jp/

[令和2年度当所表彰] (敬称略)

- ◇前副会頭 辻好治
- ◇前常議員 岡村叶夫、鴨下泰久、佐々木護、高木豊、田巻秀隆、故・舟山秀太郎、真柳正裕
- ◇前議員 紺野留義、酒井士登美、佐藤尚二、山田義久（以上退任）
- ◇常議員 桑島定子（20年）
- ◇職員 中島沙織（20年）

[第131回日本商工会議所表彰]

- ◇前副会頭 辻好治
- ◇前常議員 岡村叶夫、鴨下泰久、佐々木護、高木豊、田巻秀隆、真柳正裕
- ◇前議員 佐藤尚二（以上退任）
- ◇常議員 桑島定子（20年）

[令和2年度北海商工会議所連合会表彰]

- ◇前副会頭 辻好治
- ◇前常議員 岡村叶夫、鴨下泰久、佐々木護、高木豊、田巻秀隆、故・舟山秀太郎、真柳正裕（以上退任）
- ◇常議員 桑島定子（20年）
- ◇会頭 舛川誠（15年）
- ◇常議員 海田有一、坂口政義、中村寿志、前田康仁、松原英行（以上15年）
- ◇職員 大野緑（35年）、中島沙織（20年）

東北海道商工会議所連絡協議会 コロナ対策で令和3年度に延期

5月に美幌町で予定の第100回東北海道商工会議所連絡協議会は、新型コロナウイルス感染症対策などから令和3年度に延期されました。同協議会での議案（要望事項）採択を踏まえた例年の要望活動は、9

お菓子に文化と真心を添えて

菓子庵 丸

本店／北見市北2条西2丁目
電話 24-2816
パラボ店／まちきた大通ビル地下
電話 31-5268

明日を拓く！



株式会社 中神土木設計事務所

本社 北見市寿町3丁目5の4
TEL25-2021 FAX61-0552
札幌営業所 札幌市北区北14条西1丁目2-5 三晃ビル4F
TEL(011)736-8612 FAX(011)736-8613

商工会議所から提案のあった要望事項39件について、北海道商工会議所連合会を通じて、北海道、各政党、北海道開発局など関係機関に行いました。

要望事項の内訳は、新規の「新型コロナウイルス感染症対策」1件を含む「中小企業振興」4件、「運輸観光」12件、「地域振興」14件、「特別提案」9件です。（担当 酒井正則）

LIFE WAVE CITY
MESSE

株式会社 北見メッセ

〒090-0837 北見市中央三輪5丁目423番地5
TEL (0157) 36-8675(代表)
FAX (0157) 36-5847
HP: http://www.kitamimesse.co.jp/
E-mail: info@kitamimesse.co.jp

オホーツクのおいしさ、ぎゅっと。



ながたあめ LOVE CANDY LOVE HOKKAIDO



永田製菓株式会社

Munich RE



set up CONFERENCE

FUNAHASHINISHIKAWA CONSTRUCT CORPORATION
船橋西川建設株式会社

代表取締役社長 加藤 敏 和
代表取締役副社長 山内 和 裕

本社 〒090-0807 北見市川東3丁目1番地1
TEL(0157)24-1173代 FAX(0157)24-8418
E-mail set-up@funahashi.ne.jp

本店 〒099-3213 大空町東藻琴290番地
TEL(0152)66-2738 FAX(0152)66-2107
E-mail nisikawa@d2.dion.ne.jp

勤続40年8人含め63人を表彰 コロナ対策で表彰式中止

第70回会員事業所永年勤続従業員表彰

当所の第70回会員事業所永年勤続従業員表彰の被表彰者がこのほど決まりました。勤続40年が8人、同30年が15人、同20年が24人、同10年が16人の合わせて63人。

表彰式は新型コロナウイルス感染症対策の一環から中止。表彰に当たり、舛川誠会頭からお祝いのごとば、辻直孝市長から祝辞が寄せられました。被表彰者の皆様の長年の勤務への敬意と、さらなる活躍を期待する内容です。表彰状と記念品は各事業所から被表彰者に贈られました。

同表彰は昭和26年（第1回）から今までの被表彰者は1万2803人となっています。

〔40年表彰〕

大江秀範、田中玲司、山賀隆（以上天内工務店）、菊池元枝（桑原冷熱工業）、熊谷政昭（北見通運）、佐藤和子（五十嵐建設）、徳田かおる（海田鋼材）鈴木真利子（菓子處大丸）

〔30年表彰〕

飛内隆之（北辰工業）、安藤顕（北見管工事業協同組合）、阿部誠、

高橋義彦、橋本功（以上小柳中央堂）、金村資子（桑原冷熱工業）、川上智人、吉井友里恵、斉藤学、沼台秀幸、大内史子（以上北見通運）、泉浩幸（小西工業）、大西ゆみ子（北見第一木材）、高橋明美（田巻美石園）、奈良美津子（精肉の小西）

〔20年表彰〕

奥谷良人（伝書鳩）、小原純太（北辰工業）、大矢芳江（北見管工事業協同組合）、笹久保徹（小柳中央堂）、柴田朗（桑原電工）、川戸裕児（システムサプライ）、住友ひとみ（三好メディカル）、横田直人、池田浩司、米山尚希（以上北見通運）、上坂勝（光化成）、土田富久子（桑原電装）、高

橋弘樹（同）、栗木満敏（北見第一木材）、轉石仁（同）、菊池克憲（三和システムサービス）、福井義章（ミズノ硝子建材）、及川ひろ子、相原弘志、常松洋子（以上田巻美石園）、澤崎正志（小西畜肉）、小野尚宏（クリーンワールド）、谷川佐知子（永田製飴）、遠藤綾（リーサ）

〔10年表彰〕

東海林則行（小柳中央堂）、大内拓実（桑原冷熱工業）、川村幸市（三好メディカル）、江間修、永島明信、川又俊方（以上北見通運）、伊藤菜美（桑原電装）、瀬尾尚博（北見第一木材）、土田有希（ミズノ硝子建材）、津曲和美（同）、上原章（吉崎工業所）、佐々木宏治（斉藤商店）、高橋美穂、森聖子、小澤貴代美（以上まちづくり北見）、田中満（菓子處大丸）（敬称略）

セミナー抄録

創業実践セミナー（6/3～4）では、中小企業診断士の原口勝全さんが創業の心構えから、ビジネスモデル、ビジネスプランの作成について助言。受講者8人は新型コロナウイルス感染症を踏まえた留意点も含め熱心に耳を傾けていました。

雇用調整助成金セミナー（6/29）では、社会保険労務士・中小企業診断士の藤田貴史さんが新型コロナウイルス感染症対策の一環として要件・手続きが緩和・簡素化された雇用調整助成金の活用法を説明。受講者9人はその目的（雇用の維持）や申請事務などについて理解を深めました＝写真＝。



オホーツクの元気を応援する — 中小機構 —

中小機構の主な支援メニュー

- ・ 専門家無料経営相談（第1・第3木曜日）
- ・ 専門家の長期派遣（経営課題を根本から解決）
- ・ 地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発
- ・ 海外展開（現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど）
- ・ 小規模企業共済（経営者の退職金制度）
- ・ 経営セーフティ共済（連鎖倒産防止制度）
- ・ 人材育成（中小企業大学校 旭川校）

中小企業の元気は、地域の元気!

独立行政法人

中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス

〒090-0013 北見市柏陽町603-2
北見工業大学社会連携推進センター 1階
TEL 0157(57)5677 FAX 0157(57)5688
担当/小澤



株式会社 安全

ANZEN GROUP

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部

TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部

TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部

TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の ほんません

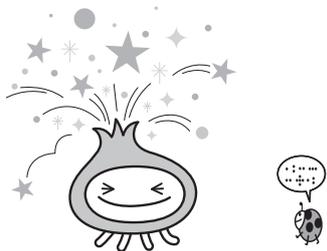
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所・紋別営業所・
釧路営業所・中標津営業所

株式会社 小柳中央堂

<http://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
☎:0157(36)7111(代)
FAX:0157(36)7333



www.nissenren-nicc.co.jp

あなたのセイカツを
ユカイにするキーワード **日専連NICC**
株式会社日専連ニッココーポレーション
TEL 0157-23-2535



村井小泉建設株式会社

本 店 〒090-0834 北見市とん田西町212番地7
TEL(0157)23-2535 FAX(0157)22-4354

本 社 (設備部) 〒090-1587 北見市豊地69番地7
TEL(0157)36-8120 FAX(0157)36-8121

〈お知らせ〉

新型コロナウイルス感染症対策のため 「街コン」中止

きたみde街コン実行委員会(安部 彰人実行委員長)は、本年度の「きたみde街コン」(カップリングパーティ)の中止を決定しました。同パーティは独身男女の出会いの場の提供、交流人口拡大を図ることを目的に回を重ね今年9回目。

当初、実施の予定でしたが、コロナウイルスの感染症の収束が開催時期(9~10月)にも見込めない情勢を踏まえ、正副実行委員長が協議しました。(担当 池亀 由基)

「やさしい市」は中止 陶芸教室はスタート

まちなかSHOW10の本年度の「やさしい市」は、5月からの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策の一環から中止することになりました。陶芸教室は6月27日、例年より2カ月遅れで始まりました。以降、10月まで毎月第4土曜日に開催の予定です。(担当 安藤 辰徳)

〈会員限定サービス〉

当所HPへのリンク 各種情報メール配信

当所は、会員事業所限定のサービスとして、「会員事業所のホームペー

ジ(HP)紹介」(当所HPにリンク)と企業経営の関連制度やセミナーなど「各種情報のメール配信」を無料でを行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。

(担当 武田 卓、古川 佳佑)

〈企業経営に係る相談窓口〉 オホーツク産学官融合センター 各種相談無料

当所が運営するオホーツク産学官融合センター(柏陽町・北見工大社会連携推進センター1階)では、窓口相談や専門家による相談、併設の北海道知財総合支援窓口北見サテライト(テレビ会議システム)による特許・商標など知的財産に関わる相談に応じています。また、移動個別相談会を毎週水曜日、北見経済センターで行っています(予約制)。各種相談は無料。お問い合わせは同センター(TEL57-5677)へ。(担当 池田 嘉孝)

中小企業総合支援センター 無料相談

当所内に設置されている公益財団法人北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では、職員3名(うち2名非常勤)体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています(無料)。お問い合わせは同オホーツク支部(TEL31-1123)へ

新入会員紹介 [入会日 令和2.4/20~6/19] ご入会ありがとうございます

- 藤田貴史社会保険労務士・中小企業診断士事務所 (藤田貴史さん、高栄東町3丁目25-22、社会保険労務士・中小企業診断士)
- 北見ボクシングクラブ (野村拓司さん、大通東8丁目10-1、ボクシングジム)
- ファーマーズレストラン モーズ (谷口利美さん、北3条西2丁目11-1、焼肉店)
- いごっそう (高橋賢水さん、幸町7-7-19、お好み焼き・もんじゃ焼き・鉄板焼き)
- 株Relax (三宅圭司さん、大正140-10、不動産売買・賃貸業)
- 北海道野乃菓株 (鈴木紀光さん、卸町3丁目3-4、菓子卸売)
- at hair (奥山千里さん、栄町2丁目1-14辻ビルウエストC2、美容業)
- Aqua Voice (吉田由美さん、高栄東町3丁目8-11、司会業)
- 北見卓球スクール (塚本貴史さん、本町4丁目1-1似内ビル、卓球教室・用具販売)
- 株夢風泉 (工藤平史さん、美芳町5丁目2-13エムリンクビル2階、旅館業)
- Aroma Hana (佐野佳奈さん、常盤町4丁目14-4、リラクゼーションサロン)
- アルテサノ土屋 (土屋尚造さん、美芳町9丁目5-16加藤MS21、建設・大工工事)
- 株総合プランニング (小野万里子さん、朝日町29-38、建設・土木工事業)
- ジゴス (澤田茂樹さん、北5条西3丁目第2ナシオビル1階、飲食店運営・ビル管理運営)



会 員 紹 介

会員増強運動中!

～非会員に入会をお勧めください～

ボクシング、ダイエット…、全日本社会人大会入賞者も

北見ボクシングクラブ

平成 28 年開設の「北見ボクシングクラブ」(代表 野村拓司さん)。昨年、同ジムに通う社会人が全日本社会人・女子選手権大会で 3 位入賞、トレーナー(元プロボクサー)が「おやじファイト」(スパーリング大会)でチャンピオンに輝き、ともに同クラブ初の朗報に。今年は新型コロナウイルス感染予防のためスケジュール変更や屋外トレーニングの企画も。管内唯一のボクシングジム。北見市内外から約 80 人(小学 4 年生～70 代)が通っており、ほとんどがボクシングによるダイエットや体力づくりが目的。リングがある 1 階ではスパーリングやダイエット、2 階ではウエイトトレーニング、3 階は女性専用。企業・団体向けのジム外でのボクシングエクササイズ教室にも応じています。



北見市大通東 8 丁目 10-1 TEL33-1545

自動ドアのトップ企業、コロナ対策で非接触式提案

自 NABCO 動 ナブコシステム(株)北見営業所



ナブコシステム(株)(昭和 32 年設立、本社・東京)は、ビル、店舗、産業用など自動ドア(ナブコ自動ドア)、ステンレスサッシを中心に建設関連製品の販売・設計・施工・保守を実施。自動ドアは国内シェア約 5 割のトップ企業。「安心安全の空間創り」のモットーのもと、現在力を入れているのは、新型コロナウイルス感染対策となる非接触式のタッチセンサー仕様への変更提案。北見営業所では「既存センサーの設定を『押す』から『手をかざす』に変更し、コロナ時代に対応しませんか。触れないので衛生的です」と P.R. オホーツク圏内を営業エリアとする北見営業所は、現在 4 名の社員体制で業務を行っています。

北見市高栄東町 1 丁目 11-39 TEL26-0725

会員紹介ご希望の事業所は当所総務部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載:無料)

今後の予定

[7月]

- ◆13日 理財部会
事業承継専門家派遣(中小機構制度)(14日)
- ◆14日 マル経審査会
- ◆15日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(22・29日)
- ◆27日 三役会
- ◆29日 高校生のための企業概要説明会
- ◆30日 商業部会

[8月]

- ◆3日 オホーツク産学官融合センター事務局会議
- ◆5日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(12・19・26日)
日商オンラインセミナー経理担当職員研修会(6・26日)
- ◆11日 三役会(24日)
- ◆18日 議員会ゴルフ大会

球児の「春・夏」代替の発想

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くのイベントの中止や延期が決まりました。これを楽しみにしていた方々には少し寂しい 1 年になるのかと思います。

中でも夏の甲子園の中止は本当に残念。既に 3 月の春の選抜大会が中止され、史上初の「春」「夏」中止という結果となったからです。その最終決定を選手たちに告げる監督、受け入れざるを得ない選手たちはとても残念で悔しかったに違いありません。特に 3 年生は「夏」が終わると引退。報道での「最後は試合をして終わりがたかった」というコメントは特に印象に残りました。

その後、都道府県での代替大会の開催や、8 月には春の選抜大会出場予定の 32 チームによる 1 試合ずつの代替試合が決定。今までとはかたちは違いますが、大会を終えてからの引退に 3 年生は少しほっとしたことでしょう。

まだまだ新型コロナウイルス感染対策の徹底・継続が必要な情勢ですが、従来のかたちをかえたり、新たな手法を考えたり、大会やイベントを再構築し、地域を明るく、盛り上げていければと感じました。